

【別紙】騒音または振動の防止の方法

()を使用する作業

該当する事項に○印をしてください。

		項 目	内 容
作 業 に 係 る 措 置	建設 機 械 ・ 工 法	使用する建設機械について	1. 低騒音・低振動型建設機械 2. 標準型建設機械 3. その他
		標準型建設機械を使用する場合 その選定の理由について	1. 低騒音型・低振動型開発普及が十分でない 2. 短期間 3. 小規模作業 4. 敷地が広い 5. 周辺に民家等なし 6. その他()
		採用する工法について	1. 低公害型工法 2. 標準型工法 3. その他()
		標準型工法を採用する場合 その選定の理由について	1. 該当する低公害型工法なし 2. 施工上困難 3. 短期間 4. 周辺に民家等なし 5. 敷地が広い 6. その他()
	公 害 防 止 対 策	公害防止の対策内容について	1. 防音塀 2. 防音シート 3. 防音パネル 4. 防音カバー 5. 動力源の適正配置 6. 作業時間帯の配慮 7. その他()
		対策の範囲について	1. 防音塀(高さ m) [a. 現場周囲全て b. 民家側全て c. 民家側一部 d. 機械周囲] 2. 防音シート(高さ m) [a. 現場周囲全て b. 民家側全て c. 民家側一部 d. 機械周囲] 3. 防音パネル(高さ m) [a. 現場周囲全て b. 民家側全て c. 民家側一部 d. 機械周囲] 4. 防音カバー(材質) [a. 現場周囲全て b. 民家側全て c. 民家側一部 d. 機械周囲] 5. その他(種類: 内容:) [a. 現場周囲全て b. 民家側全て c. 民家側一部 d. 機械周囲]
対策を講じない場合の理由について		1. 周囲に民家なし 2. 短期間 3. 小規模作業 4. その他()	
工 事 現 場 に お け る 措 置	管理 体 制	公害防止の管理体制について	1. 苦情対応責任者 a. 選任 [常駐・非常駐(代行者選任)] b. 自主管理責任者兼務 c. 所長兼務 2. 苦情専用窓口設置 3. ガードマン設置 4. その他()
		現場周辺のパトロールの実施について	1. 定期的実施 2. 随時実施
	現場 周 辺 状 況	周辺に住宅、教育施設、病院等の 有無について	1. 有 { 約80m 以内に a. 住宅(密集・普通・疎) b. 教育施設 c. 事務所(密集・普通・疎) d. 病院) e. その他静穏を必要とする施設 } 2. 無
		苦情発生時の緊急体制について	1. 現場責任で対応 2. 本社責任で対応 3. その他()
	苦 情 が 生 じ た 場 合 の 措 置	工事現場での措置について	1. 防止対策の強化 [a. 防音塀 b. 防音シート c. 防音パネル d. 防音カバー e. その他()] 2. 作業時間・曜日等の変更 3. 工法、建設機械の変更 4. 動力源の適正配置 5. 陳情者に誠意をもって説明 6. その他()
		地 元	周知の方法について
その他実施した措置			